

「マネジメントのエッセンス」 スクール長 浅沼 公子

力いっぱい人間を愛することから始まる

“Don't kill a cock (ニワトリを殺すな)”

こんな会議が生む 新ドメインと市場開発

あなたの会社にはどんな風が吹いていますか。

社風には教えなびかせるという意味があります。

その風が自然の内に、あなたの会社の社風になっていきます。

「恐るべしは社風ですね」

ある日本のトップ企業、モーター会社と聞いて浮かぶのはHONDAですか。クリエイティブな会社、面白い人を愛する会社、誰からも愛される会社、新聞・テレビで見るその企業の社長は、いつも満面の笑顔であった。

そんな会社の技術部の会議室の扉に“Don't kill a cock(ニワトリを殺すな)”と張り紙があった。

会議室の扉を開けると若手社員が、「この1週間の取り組みは失敗に終わりました。」と発言した。

「えっ」という風が流れたとき、リーダーが、「君のこの1週間の試したプロセスをしっかりと説明をしてくれないか。」これを動機にワイワイガヤガヤ質疑応答が始まった。人の失敗ではなく、問題の解決に集中している。

ニワトリという動物は残酷な生き物で、群れの中に血を流しているものがあると、寄ってたかって傷を突き殺してしまうという。本田宗一郎は、社員の挑戦を大切に経営を実践し、挑戦をして失敗をした社員を叩くような会議を「ニワトリ会議」と称して戒めた。

大事なことは同じ失敗を2度と繰り返さないことだ。どんな業種の会社でも、新しいアイデア、ヒントは「試してみよう」から始まる。会社のする市場分析はすでに世にあるものを調査する。「明日これが売れますよ」ではない。消費者がまったく気付かない楽しみ、わくわくを提供する。新しいインパクトは新しい市場を作る。「市場を作っているのは人間」人間の研究こそ必要ではないか。それには、人の心を考えることだ。新商品のドキドキするようなアイデア、これは時間が勝負である。1日でも他社より早いことがマーケットを征服する。2番ではない1番。スピードが勝負。それには情熱が100%、アイデアが4つで400となる。

*これは実際にホンダの会議室に張り紙があったわけではない。ケビン・D・ワンが著書“Don't kill a cock (ニワトリを殺すな)”の中で、本田宗一郎氏をモデルに書いたエピソードである。

ここにもあった“Don't kill a cock(ニワトリを殺すな)” えっこれなに？開いたお菓子の箱には赤い帆柱の一品 150年の老舗和菓子舗の箱

150年老舗の「あんこのたねや」。滋賀県の近江八幡の菓子舗で「ニワトリ会議」があった。夏のご挨拶(お中元)にいただいた定番の白い和菓子の箱、出てきたのは真紅の舟形の包装に、真紅のリボンが船底から掛かり、リボンの先は風にゆらぐ帆のようである。銀色のネームタグ、三筋の波、そして箱を開けるとケント紙に、季節の風を感じる美しい和歌が添えられていた。包みを解くと、エメラルドグリーン^{エメラルドグリーン}のオリーブオイルの小瓶が美しい。ところてんの逆引きで引くと、たねやご自慢の小さな寒天がコロコロと器に落ちた。完熟トマトと寒天にオリーブオイルをかけ、サラダ感覚の優れた逸品である。夏季限定販売期間1か月とあったが、お客様の好評に生産がまだ続いている。

ここに行き着くまでにどれほどの「ニワトリ会議」が重ねられたことか。あまりに意表を突く研ぎ澄まされたアイデアとデザイン力、優れた女性社員の感性をそこに見た。老舗和菓子舗からの小さな一歩は、お菓子屋からの経営のドメインを広げ、グローバル化につながる大きな一歩であろう。この感動を伝えたくて今夏のご挨拶に多くの方にお送りした。



たねや
「寒天トマト」ラッピング

もう1つの“Don't kill a cock(ニワトリを殺すな)” 手のひらの鮮やかなキューブ

「ニワトリ会議」はここにもあった。創業は400年前、鎖国時代1624年、『カステラ本家福砂屋』である。特製「五三焼カステラ」、底にザラメのついた竿型のカステラは、一つ事^{ひとつごと}手作り古法。自分では買えないカステラ、年に1度でも到来ものがあつた時の嬉しさは格別の逸品。どっしりとした感触、^{ふくいく}馥郁とした味わい、きっちりした直線が美しい。

今夏、さる方から送られた嬉しいカステラの箱を開けると、5色の小形の箱がぎっしり並んでいた。カステラ2個入り美しいキューブ。色をマット調に抑えた青、黄、緑、ピンク、紫の5色のキューブが美しく並んでいる。オフィスで、友人と2人で、ひとり孤食で楽しんで、幼子と小さく切って分け合せて、数知れないカステラシーンが登場したことか。プレゼントマーケット、これは恐るべしの市場拡大であったと思う。



早速、社員にありがとうを乗せて1人1箱のキューブを送った。こんなことのできる嬉しさ、キューブはいくつもの美味しい笑顔を作った事だろう。

老舗の重い扉を開けるのには、アイデアと秘策、挑戦と失敗のエネルギーがどれほどあったろう。何回も開かれたであろう「ニワトリ会議」の勝利である。会社の規模に関係なくそこには人がいる。女性社員が、若手社員が、ときめきを持って素敵にニワトリを殺さない会議を開いたことであろう。

オープンな社風、ニワトリが生み出す自由な発想、それを許すトップの愛情と信頼、新市場とドメインの開発である。

生き生きと羽ばたくニワトリ社員

長いコロナ禍のなかで、低迷する事業、いくつもの出口を考え、迷い、悩み、諦め、市場を撤退した会社も多い。社長ひとりが悩まず、立派な羽と鶏冠とさかを持った社員が沢山いるオープンな会社には、明るい青い空に風が吹いている。

会社に吹く風をプラスにしよう

かいつぱい人を愛そう

“Don't kill a Cock”で会議を開こう

祭りの花火も踊りもそこここにやっと聞こえてきた。マーケットもやっと開いている。これから何が売れるか、自社のドメインは今のままか、どこに進むのか、多くの企業が悩んでいる。

有名ホテルのレストランのメニューも極端に減り、デパートの販売員も、銀行の行員も、商店のスタッフも、レストランのスタッフも引き算のマイナスばかりが目につく、あなたの会社はプラスにしよう。

“Don't kill a Cock”で会議を開いてみよう。社長とは風を起こす人である。

— 9月 10月のランチ —

足利 **9月15日(木)** PM1:00～PM4:00 大麦工房ロア 朝倉総本店

太田 **10月20日(木)** PM1:00～PM4:00 レンタルスペースリバーサイド

要予約

NPO法人 女性のためのビジネススクール メビウス

TEL: 0284-41-1324 ブランチ専用携帯: 090-4740-7967

MAIL: office@bs-mebius.net



「会計労務 実務の かいせつ」

主宰 三上 洋子

知っていましたか？

個人が法人から受け取った

死亡退職金・弔慰金の相続税の取り扱い



A社では、役員の死亡（業務外の死亡）により受け取った保険金を、役員の遺族に**死亡退職金として3,000万円**、**弔慰金として300万円**を支払いました。なお、亡くなった役員の亡くなる**直前の役員報酬は100万円**であり、**相続人は妻と子供2人の計3人**です。

- ① 役員・従業員の遺族が受け取る死亡退職金は、本来は「遺産」ではありませんが、税法上は、「**みなし相続財産**」として、相続税の課税対象となります。相続人が受け取る死亡退職金には「**退職手当等の非課税金額**」（**500万円×法定相続人の数**）が**控除**されます。この控除額を上回る金額が相続財産に加算され、相続税の対象となります。

A社の例では、

非課税金額 $500万円 \times 相続人3人 = 1,500万円$ 死亡退職金 $3,000万円 - 1,500万円 = 1,500万円$ が相続税の対象です。

- ② 弔慰金を受け取った場合、その金額が、下記の範囲内であれば非課税財産となり、それを上回る部分は死亡退職金に該当するものとして取り扱います。

弔慰金の非課税枠

- ・業務上の死亡：死亡時の普通給与（賞与除く）の3年分（36か月）
- ・業務外の死亡：死亡時の普通給与（賞与除く）の6か月分

A社の例では、亡くなる直前の役員報酬 $100万円 \times 6か月 = 600万円$ までが非課税とされるため、課税対象はありません。

退職金には、生存退職金と死亡退職金があります。生存退職金の準備にはコツコツと積み立てし、まさかの時には死亡退職金として支給できるものとして、生命保険が一番適した商品ではないでしょうか。

退職金に合う生命保険としては**長期平準定期保険**をお勧めします。長期平準定期保険は、**解約返戻金の高い時期が比較的長く、勇退時期に合わせやすい保険**です。

